授業科目名	生命科学の歴史と倫理	担当教員		部長 並河 徹 日程表のとおり)		
開講年次及び学期	1年前期	必修・選択の別		必修		
開講形態	医学科と合同講義	時間数	30	単位数	2	

### 授業概要·目的

医師、看護師を含む医療人は、個人として、また、専門職集団として、患者や社会の信頼に値する道徳および倫理を身につけ、行動する必要がある。また、患者中心の視点より、患者に対しては、誠実、公正な態度で接し、常に、平等な医療を提供し、説明責任と守秘義務の遵守に努め、利益相反の適切な管理を行うことが求められる。さらに、組織やチームにおいては、協調性・リーダーシップを発揮し、相手を理解し、多様な価値観を受容し、適切な役割を担う必要がある。

本科目では、医師、看護師を目指すものとして求められる使命、役割および心構えについて理解を深め、適切に行動するための基本姿勢を修得する。

## 学修成果(到達目標)

- 1. 人の命と健康を守る医師・看護師の職責を説明できる。
- 2. ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、医師の職業倫理指針、医師憲章等医療の倫理に関する規範を概説できる。
- 3. 患者及びその家族の秘密を守り、医師・看護師の義務や医療倫理を遵守することができる。
- 4. 患者の基本的権利を説明できる。常に患者中心の立場に立って、患者の価値観を理解して、患者の自己決定を支援することの重要性を理解することができる。
- 5. 患者の心理・社会的背景を理解し、患者及びその家族と良好な関係性を持つことの重要性を理解できる。
- 6. 患者・家族の話を傾聴し、共感することの重要性を理解できる。
- 7. 医療チームの構成や各構成員(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職)の役割分担と連携・責任体制を説明することができる。
- 8. 医療上の事故等(インシデントを含む)や医療関連感染症(院内感染を含む)等を理解し、事故を防止して患者の安全性確保を最優先することの重要性を説明できる。
- 9. 医療上の事故等を防止するための、個人の注意(ヒューマンエラーの防止)、組織的なリスク管理(制度・組織エラーの防止)の重要性を説明できる。

## 授業の進め方

スモールグループディスカッション・プレゼンテーション(アクティブ・ラーニング)を基本とする。

#### キーワード

プロフェッショナリズム、職業倫理、医師・看護師の義務、患者の権利、医師患者関係、患者中心医療、医療安全、国際医療・国際協力

#### 成績評価の方法

#### 総括評価

小テスト(授業時間内で実施するレポート) 全体に占める割合:70% 期末試験(課題に対するレポート試験) 全体に占める割合:30%

## 形成的評価

グループワーク、プレゼンテーション時に担当教員がフィードバックする。

試験終了後に、小テスト、レポートは返却する。自己のポートフォリオ評価として、今後の学修に活用する。

#### 教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

医療プロフェッショナリズム教育: 理論と原則 クルーズ (著,編集),日本医学教育学会 倫理・プロフェッショナリズム委員会 (監修,翻訳)日本評論社、2012

|緒方洪庵―幕末の医と教え 中田 雅博 (著) 思文閣出版、2009

Medical professionalism in the new millennium: a physician charter. Ann Intern Med 2002;136:243-6.

困ってるひと 大野 更紗 ポプラ社、2011

# 授業計画

<u> </u>	***	4			
回	月日	時間	場所	授業内容	担当
1	4/10	13:00~ 14:40	L3	島根大学で医学を学ぶ意味について	神戸大学 岩田健太郎
2	4/17	//	L3	職業倫理・ヒポクラテスの誓い、ジュネーブ宣言、リスボン宣言	地域医療教育学 熊倉
3	4/24	//	L3	医療人類学入門〜社会・文化的文脈における病むこと とケア	山口大学 星野晋
4	5/8	//	L3	プロフェッションと意思決定	卒後臨床研修センター 和足
5	5/15	//	L3	レア・ディジーズ(希少性・難治性疾患)支援の多元化ー 戦後の難病政策史から21世紀の研究参画まで	渡部沙織
6	5/22	//	L3	島根大学発革新的医療技術の開発	地域医学共同研究部門 中村
7	5/29	//	L3	ユニバーサルデザイン	東京慈恵医大 岡部正隆
8	6/5	//	L3	ケアリングと看護倫理ー看護専門職としての使命、役 割と責務	看護学科 津本
9	6/12	//	L3	患者の権利、医師の責務と裁量権(患者と医師)	地域医療政策学 廣瀬
10	6/19	//	L3	医療安全・医療の質、医療事故・過誤	地域医療政策学 廣瀬
11	6/26	//	L3	臨床研究への展開、社会への発信	大坂市立大 原正彦
12	7/3	//	L3	国際医療・国際協力	国境なき医師団 加藤寛幸
13	7/10	//	L3	がん哲学外来	順天堂大 樋野興夫
14	7/17	//	L3	コミュニケーション・マナー(早体実オリエンテーション)	地域医療教育学 熊倉
烘=	<del>iz</del> .				

備考